

# 令和7年度 図画工作科 授業改善推進プラン

大田区立仲六郷小学校

## 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

### (1) 成果

- ・ 材料や用具の基本的な扱いや技法は、概ね身に付いている。
- ・ 表したいことやイメージを課題提示からすぐに思い描ける児童が多い。
- ・ 自他の作品に対して愛着や興味をもって接している。



### (2) 課題

- ・ 個人の物、公共の物を大切に使う意識が薄い児童が一部見られる。
- ・ 少しでも失敗すると諦めがちな児童が少数見られる。失敗を生かす発想転換する力が不十分。
- ・ 自他の作品から感じたことを具体的に表す語彙力が足りない。「すごい」「かわいい」等で終始してしまうことが多い。



## 2 授業改善のポイント

### ・ 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 造形遊びを通して、安全に気を付けてはさみや絵の具など用具の基本的な扱い方を身に付け、身近で扱いやすい材料や用具に十分慣れるように指導する。	・ 絵や立体、工作に表す活動を通す手、感じたこと、想像したこと、表したいことを見付けることや、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えながら表したりできるように指導する。	・ 自分や友達の仕事の良さに気付けるよう、お互いのお作品を見合う時間を確保する。

### ・ 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 鋸や金槌、彫刻刀などの未知の道具も正しく安全に扱えるよう発達段階をふまえ計画的に指導する。	・ いろいろな材料や技法に出会わせ、思い付いたことにどんどん挑戦させ、失敗してもそれを生かせるよう指導する。	・ 物語に浸りやすい中学年の特性を生かし、完成した作品から言葉でも空想を広げさせ、自他の世界観に興味をもたせる。

### ・ 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 材料や用具についての既習事項や習得した技能を生かし、さらに応用的に使いこなせるよう助言する。	・ 感情や内面のイメージなど抽象表現にも挑戦させ、効果的な方法を考えたり、より良く深めたりする姿勢を奨励する。	・ 友達の作品や世界の芸術作品からも良さや美しさを感じ取り、自分の表現に還元できるようにする。

